

コロナ明けだからこそ、車での外出のお手伝いをしよう (福祉有償運送運転者講習会)

認定特定非営利活動法人 たすけあいの会ふれあいネットまつど
〒270-2251 千葉県松戸市金ヶ作 99-6

助成事業の概要

実施目的

高齢者や障がい者の社会参加で移動ニーズは高まっている。さらに、感染症対策緩和により、外出の機会は増加。また、路線バス・タクシー縮小・担い手不足により、移動困難者にとっては困った事態に。

そこで、マイカーによる移動サービス(福祉有償運送事業)をすることで移動困難者の自由な外出の実現に向けて、「福祉有償運送運転者講習会」を開催しました。

実施時期・受講生について

以下の日程で、合計 60 名を対象に研修を実施しました。

各回とも定員 12 名で、対象は福祉事業所の従事者、新人会員、一般市民(公募)など多様です。介護の資格有無は問わず参加が可能でした。

5月12日(日)：千葉県内福祉事業所 従事者(12名)

7月28日(日)：千葉県内福祉有償運送事業所 従事者(12名)

9月29日(日)：一般市民(公募)(12名)

11月24日(日)：当会新人会員(12名)

3月9日(日)：※介護の資格有無問わず(12名)

研修内容について

研修は国土交通省認定の「福祉有償運送講習会」(9時~18時の1日コース)として実施しました。

内容は以下のとおりです。

移動サービス概論：福祉有償運送制度などの法制度に関する講義

利用者の理解：高齢者・障がい者の特性と移動サービス時の注意点

リスクの備えと対応：移動サービス時のリスク管理

運転の知識：利用者に乗せた際の安全運転の方法

車椅子介助演習：車椅子の体験実習

福祉車両操作演習：車椅子ごと乗れる車両への乗降介助

セダン車への乗降介助演習：一般車両での乗降介助

運転実技：福祉車両の運転実習

事業の成果

1. 年5回開催 合計60名が受講・養成しました。(計画通り) 各講習会には修了書を授与しました。毎回キャンセル待ちが出るほどの盛況でした。

2. 受講生60名のうち、9名が協力会員として入会し、実際にふれあいネットまつどのメンバーとして移動サービスを行うことができました。

3. 残りの51名は千葉県内福祉事業所従事者・千葉県内福祉有償運送事業所 従事者で、既に、事業としている団体もあれば、これから検討している団体のメンバーの方もいました。(導入方法等については、全国移動ネットを紹介。)

4. 移動困難者(高齢者・障がい者)のために
安全・安心な移動サービスのため、1日コースの
講義・演習で学んでいただいた。特に講師からは、
自分が安全だと思って利用者は、不安になるこ
とがあるので、交通ルールを守り、安全運転にこ
ころがけましょう。組織として行っているので、困
ったら管理者に相談しましょう。などのアドバイス
がありました。

5. ふれあいネットまつどでは、今回受講した9名
を含めて、たくさんの運転ボランティアが活躍し
ています。月平均207回稼働しています。年々利
用回数が増加しているので、もっと要望にお応え
できるような体制が急務です。

6. 参加者の感想

- 車椅子の講習の時利用者側で感じた事は怖
かった。逆に言えば介護者の立場に立った場
合、同じ思いをさせてるのかなと思いました。
目線を合わせて声掛けするべきだなあと思い
ました。
- 利用者になって体験できたこと。車イスの体
験はなかなかできないので良かった。改めて、
運転のこと、利用者様のこと、考えられる機会
になりました。
- セダンには福祉車両以上に様々なタイプがあ
るようで、利用者の状態によって必ずしも適
切な形状・機能(高さ・ドアの開き方等)を
備えていない場合もあるように感じました。
車の特性が、どの状態の利用者に合うのか、合
わないのか具体的に知りたいと思いました。
- 移動サービスの基本動作、必ず気をつけなけ
ればいけないこと、利用者様に負担のない運
転の仕方、工夫してみることを学びました。
実車両で実際に車イス介助を行い、車に取り
扱いもたくさん学べました。今後の活動に役
立つ機会となったと思われます。

成果の広報、公表

1. 募集チラシを作成、ホームページへの掲載、千
葉県内福祉事業所(500か所)、千葉県内福祉有償
運送事業所(100か所)へFAXにてご案内を送付
しました。
2. 地域の公共施設(約35か所)への配架をお願
いしました。
3. 市民を対象に、月1回説明会を開催し、入会
のお誘い、講習会の参加を促しました。
4. 配布チラシで「日社済 社会福祉助成事業」の旨
を記載しました。
5. 当日資料に「日社済 社会福祉助成事業」である
旨を表示し配布しました。
6. 演習時に「日社済 社会福祉助成事業」である旨
を表示したのを看板に掲示しました。

今後の展開

1. 地域の公共交通機関(バス・タクシー)の縮小
が2024年度中も加速した状況で、移動困難者の
外出の機会が奪われていくと思われるので、引き
続き、移動の困難者の移動の自由を保障するた
めに、移動サービス従事者を増やすことを目的とし
て、主に元気な高齢者の社会参加という切り口
で、国土交通省認定の福祉有償運送講習会を開
催していきます。
2. 併せて、これまでの受講生のフォローアップ
研修会も企画したいと考えています。
3. 市民の自主的な活動への参画を促せるよう
に、ふれあいネットまつどボランティア説明会を
(月2回)開催していきたく思います。